

## 「高度医療・人材育成拠点」の整備に向けた取組状況について

### 1 要旨・目的

全国トップレベルの高度医療の提供や医療人材の育成等の機能を持つ「高度医療・人材育成拠点」（新病院）の整備に向け、令和5年9月に策定（令和7年10月に変更）した「高度医療・人材育成拠点基本計画」に基づく新病院の医療機能や施設整備等に関する取組状況等について報告する。

### 2 現状・背景

- 高齢化に伴って、医療ニーズが高まる一方で、労働力人口が減少し、医療を支える人的資源が縮小するとともに、多数の症例や研修体制が充実している大都市圏の病院に若手医師や研修医の集中が加速することで、県内の医師不足が顕在化することが見込まれる。
- 中山間地域においては、地方の基幹病院の医師不足により、サービス供給停止・縮小を余儀なくされ、都市部に比べてより速く、医療基盤の維持が困難になることが予想される。

【新病院開院までの流れ】 ※ スケジュールは現時点の想定

拠点ビジョン → 基本構想 → 基本計画 → 基本設計 → 実施設計 → 建設工事 → 開院  
2022年3月      2022年11月      2023年9月      2024～2027年      2027～2030年      2030年

### 3 実施内容（取組状況）

#### (1) 地方独立行政法人広島県立病院機構の経営状況について

令和7年4月に設立した地方独立行政法人広島県立病院機構の令和8年5月時点における、令和7年度の経営状況及び経営改善に向けた取組等を報告する。

#### ア 主な経営指標

##### (ア) 患者数

【入院】 広島病院では新規患者数は増加しており、また平均在院日数の短縮により累計の延べ患者数は前年度と比べて減少しているものの、病棟再稼働後の下半期では、前年度を上回っている。また、二葉の里病院では新規患者数は前年度より減少したものの、延べ患者数は前年度と比べて増加。安芸津病院では新規患者数、延べ患者数ともに前年度と比べて減少。

【外来】 広島病院では新規（初診）患者数は増加しているが、延べ患者数は減少。二葉の里病院、安芸津病院では、新規（初診）患者数、延べ患者数ともに前年度と比べて減少。

【令和7年4月～令和8年2月の状況】

項 目			累計 (R7.4～R8.2月)				計画 (年間)	
			R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率 ①/③
					率 ①/②	差 ①-②		
入院	広島	延べ入院患者数 (人)	175,552	177,818	98.7%	△2,266	206,079	85.2%
		新規患者数 (人)	16,177	15,476	104.5%	701	18,007	89.8%
		平均在院日数 (日)	9.5	9.9	96.0%	△0.4	-	-
		病床稼働率 (587床) 4～9月 (627床) 10月～ (%)	86.9	84.9	102.3%	2.0	90.0	-
	二葉の里	延べ入院患者数 (人)	61,041	60,962	100.1%	79	72,781	83.9%
		新規患者数 (人)	4,699	5,034	93.3%	△335	6,603	71.2%
		平均在院日数 (日)	11.0	10.8	101.9%	0.2	-	-
		病床稼働率 (269床) 4～11月 (227床) 12月～ (%)	70.9	67.9	104.5%	3.1	74.1	-
	安芸津	延べ入院患者数 (人)	22,192	24,872	89.2%	△2,680	31,025	71.5%
		新規患者数 (人)	875	1,040	84.1%	△165	1,305	67.0%
		平均在院日数 (日)	19.8	19.2	103.1%	0.6	-	-
		病床稼働率 (98床) (%)	67.8	76.0	89.2%	△8.2	86.7	-
外来	広島	延べ外来患者数 (人)	221,427	223,601	99.0%	△2,174	282,793	78.3%
		新規 (初診) 患者数 (人)	18,724	18,191	102.9%	533	-	-
	二葉の里	延べ外来患者数 (人)	96,903	102,185	94.8%	△5,282	137,641	70.4%
		新規 (初診) 患者数 (人)	11,058	12,205	90.6%	△1,147	-	-
	安芸津	延べ外来患者数 (人)	44,309	44,691	99.1%	△382	51,215	86.5%
		新規 (初診) 患者数 (人)	3,779	3,928	96.2%	△149	-	-

(イ) 収益

【入院】 単価は、すべての病院で前年度と比べて増加。稼働額は、広島病院、二葉の里病院では前年度に比べて増加。安芸津病院では前年度に比べて減少。

【外来】 単価は、二葉の里病院、安芸津病院では前年度に比べて増加。広島病院では前年度に比べて減少。稼働額は、広島病院、二葉の里病院では前年度と比べて減少。安芸津病院では前年度に比べて増加。

【令和7年4月～令和8年2月の状況】

項 目			累計 (R7.4～R8.2月)				計画 (年間)	
			R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率※ ①/③
					率 ①/②	差 ①-②		
入院	広島	稼働額 (百万円)	16,019	15,358	104.3%	661	18,592	86.2%
		入院単価 (円)	91,252	86,371	105.7%	4,881	90,218	-
	二葉の里	稼働額 (百万円)	3,722	3,717	100.2%	6	4,773	78.0%
		入院単価 (円)	61,041	60,967	100.1%	74	65,578	-
	安芸津	稼働額 (百万円)	834	908	91.8%	△74	1,233	67.7%
		入院単価 (円)	37,590	36,526	102.9%	1,064	39,730	-
外来	広島	稼働額 (百万円)	6,205	6,277	98.9%	△72	8,401	73.9%
		外来単価 (円)	28,024	28,074	99.8%	△50	29,708	-
	二葉の里	稼働額 (百万円)	1,750	1,761	99.4%	△11	2,326	75.2%
		外来単価 (円)	18,059	17,237	104.8%	822	16,898	-
	安芸津	稼働額 (百万円)	372	351	105.8%	20	416	89.3%
		外来単価 (円)	8,388	7,860	106.7%	528	8,123	-
入院+外来	広島	稼働額 (百万円)	22,225	21,636	102.7%	589	26,993	82.3%
	二葉の里	稼働額 (百万円)	5,472	5,478	99.9%	△6	7,099	77.1%
	安芸津	稼働額 (百万円)	1,206	1,260	95.7%	△54	1,649	73.1%
	計	稼働額 (百万円)	28,903	28,373	101.9%	529	35,741	80.9%

(参考) その他年度計画に定める主な経営指標

項目	単位	累計 (R7.4~R8.2月)				計画 (年間)	
		R7 ①	R6 ②	対前年		R7 ③	対計画 達成率 ①/③
				率 ①/②	差 ①-②		
広島	救急車受入台数	7,367	6,811	108.2%	556	7,600	96.9%
	全身麻酔手術件数	4,419	4,414	100.1%	5	4,800	92.1%
	ロボット支援手術件数	221	195	113.3%	26	210	105.2%
	三次救急 (ホットライン) 受入率	91.8	82.0	112.0%	9.8	88.0	-
	紹介率	92.3	97.1	95.1%	△ 4.8	96.3	-
	逆紹介率	140.9	144.2	97.7%	△ 3.3	148.2	-
一葉の里	救急車受入台数	1,251	1,467	85.3%	△ 216	1,600	78.2%
	全身麻酔手術件数	1,207	1,248	96.7%	△ 41	1,368	88.2%
	内視鏡治療件数	8,027	8,003	100.3%	24	8,750	91.7%
	化学療法件数	1,760	1,519	115.9%	241	1,666	105.6%
	紹介率	72.0	72.6	99.2%	△ 0.6	75.0	-
	逆紹介率	99.7	95.4	104.5%	4.3	95.0	-
安芸津	救急車受入台数	319	349	91.4%	△ 30	380	83.9%
	訪問看護件数	2,121	2,029	104.5%	92	2,000	106.1%
	健 (検) 診件数	1,212	1,224	99.0%	△ 12	1,150	105.4%
	紹介率	21.4	20.3	105.4%	1.1	19.0	-
	逆紹介率	27.2	24.9	109.2%	2.3	24.7	-

(ウ) 診療実績

広島病院の令和7年度における手術件数、全身麻酔件数、救急車受入件数の実績は、10月以降は前年度を上回る件数で推移し、いずれも令和元年度以降最高水準となっている。



## イ 経営改善の主な取組

診療体制の強化や費用の最適化など、経営改善に向けた各種取組を進めている。

### 【主な取組】

取組	進捗等
病棟の早期再開と安定稼働	○広島病院の西6病棟40床を再稼働（R7.10～） ○広島病院の西7病棟39床の再開を検討中
医師人材確保	○臨床（初期）研修医プログラムの定員増加 ○専門医プログラムの新設・拡充
診療科別の収支改善	○診療科別で損益状況の分析を実施（広島病院） ○二葉の里病院へ広島病院の取組を横展開する予定
共同購入・委託見直しによる費用低減	○外部機関等からの助言を踏まえ、価格交渉を実施するとともに、共同購入を実施。 ○3病院の委託業務の共同契約や仕様変更などの見直し等により費用を最適化。

## (2) ハワイ大学との覚書の締結

高度医療・人材育成拠点の整備に向けて、ハワイ大学と医師の派遣・受入を目的とした覚書を締結する。

### 【概要】

日時・場所等	日時：令和8年5月20日（水）16：00～（現地時間） 場所：ハワイ大学（予定） 相手方：ハワイ大学シュメイカー医学部長
連携事項	・医師の派遣、受入 ・職員及び学生等の交流 ・学術プログラム及び研究推進における協力等

## (3) 予算額（一部国庫）

令和8年度当初予算額 25,236,408千円

## (4) その他

- 高度医療・人材育成拠点の整備について（広島県HP）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/276/koudoiryou-jinzaiikuseikyoten.html>

（※高度医療・人材育成拠点基本計画や基本構想、各種会議資料などを掲載）

- 地方独立行政法人広島県立病院機構について（機構HP）

<https://hpho.jp/>

（※機構概要、病院紹介などを掲載）

